

大分県身体障がい者スポーツ協会 功労賞受賞

令和6年8月5日(月)大分県総合社会福祉会館4F 大ホールで
大分県身体障がい者スポーツ協会表彰の式典が行われました。
大分県精神保健福祉会推薦の井崎哲男さんが功労賞を受賞されました。



大分県障がい者スポーツ協会会長より表彰を受ける井崎さん



左)佐々木理事 中央)井崎さん 右)神田精福会会長

受賞理由

『平成17年に佐伯市の社会福祉法人青山21に入職以来、長年にわたり精神障がい者のスポーツ支援に携わり、平成20年の国体では精神障がい者バレーボールの監督として、競技上の技術指導のみならず、選手の日常生活にも気配りをし、選手全員と交換日記を行うなどチームの士気向上と信頼関係の構築に尽力されました。こうした取り組みにより、メンバーのコミュニケーション能力や日常生活の安定化にも大きく貢献し、スポーツを通じた障がい者の社会参加の拡大に寄与する指導方法として他の指導者の模範となりました。精神障がい者当事者スポーツ交流の場である「大分どげえ会」でも各種競技の審判員として、支援され、障がい者スポーツの発展に寄与されました。』

井崎さん、功労賞の受賞誠におめでとうございます。井崎さんの今後ますますのご活躍を祈念いたします。

